

2022 年度協会課題研究（研究助成）について

一般社団法人 日本医療福祉建築協会
運営委員長

このたび以下の内容で 2022 年度日本医療福祉建築協会課題研究（研究助成）の研究実施者を募集することとなりました。研究実施を希望する会員は、2022 年 4 月 11 日までに別紙の研究計画書を協会事務局へ電子メール([office\(at\)jiha.jp](mailto:office@jiha.jp))にて提出してください。※(at)は@に変換してください。

（1）研究課題名

- ・チーム医療を支える病院内スペースの計画とその使われ方

（2）目標

- ・病院におけるチーム医療の実現・推進のためには、職種を超えたコミュニケーションの重要性が指摘されている。近年の病棟では、そのためのスペースが積極的に導入される例も散見される。また医局のあり方についても、コミュニケーション重視のレイアウトの病院が多くみられるようになっている。
- ・本研究では、「チーム医療を支えるための病院内スペース」の有効性を検証し、今後の病院建築計画における基礎的資料を得ることを目標とする。

（3）研究費の規模等

- ・研究費の規模：50 万円を上限として研究費の助成を行う。
- ・研究実施予定期間：2022 年度中
- ・採択数：1 研究班

（4）研究実施者の選定方法と評価事項

以下の観点から研究計画書を評価し、協会運営委員会において実施者を選定する。

- ア) 医療福祉建築の計画・設計において有用と考えられるか
- イ) 当協会会員の業務に活かされる研究であるか
- ウ) 当協会会員の協力が必要な研究であるか
- エ) 文部科研費や他の民間研究助成事業等で代替できないか
- オ) 実施可能な研究計画であるか

(5) 留意事項等

- ・研究代表者および研究分担者は、協会会員（個人会員、または法人会員である組織に所属する者）に限ります。
- ・研究組織については、運営委員会の協議の結果、研究分担者の追加を依頼する可能性があります。
- ・病院の図面等資料を報告書に掲載する場合には、研究班において図面の使用許可を病院・設計者から取り付けてください。
- ・応募者には 2022 年 4 月末に選定結果を連絡します。研究実施者は選定後、速やかに研究を開始してください。
- ・研究終了後には報告書 50 部を協会に提出していただきます。報告書の作成費は研究費に含まれます。
- ・研究成果は公開されます。報告書の著作権は協会に帰属します。

(別紙) 研究計画書

研究組織
<ul style="list-style-type: none"> ・研究代表者：氏名（所属） ・研究分担者：氏名（所属） ・研究分担者：氏名（所属） ...
研究実施計画
(1200 文字以内で具体的な研究実施計画を記載してください)

(別紙) 研究計画書の word 版は以下リンクよりダウンロードしてください。

<https://www.jiha.jp/wpweb/wp-content/uploads/2022/03/bessi.docx>